

新宿区 NPO 活動団体登録票

申請年月日 平成 29 年 3 月 31 日 (最終更新日:令和元年 6 月 11 日) No.164

法人名 代表者名 設立年月	特定非営利活動法人 10 代・20 代の妊娠 SOS 新宿ーキッズ&ファミリー 佐藤 初美 (サトウ ハツミ) 平成 28 年 9 月 28 日
主たる事務所	〒169-0051 新宿区西早稲田 3 丁目 8 番 11 号 電話: 080 (4676) 0428 E-mail: info@10dai20dai-ninshin.com URL: http://10dai20dai-ninshin.com/
目的 (定款の目的)	この法人は、新宿界隈で、だれにも相談できないでいる「望まない妊娠や予期しない妊娠」をした 10 代、20 代の若年世代の妊産婦及び、特別養子縁組家庭や新宿区内で乳幼児を育てている家庭や子どもたちが孤立しがちなので、相談、同行などの様々な支援及び交流、セミナー等を行い、関係機関と連携して生後 0 日や新生児をはじめとした乳幼児の虐待死や虐待を予防し、子どもの命と家庭を守ることに寄与することを目的とする。
現在主に行っている活動内容	(対象)・10 代・20 代及び新宿区内で乳幼児を育てている親子 (活動内容) ・電話相談 ・メール相談 ・訪問相談 ・病院及び関係機関への同行支援 ・義務教育終了後学習支援及び就労支援 ・育児相談及び親子交流会
新宿区民を対象とした活動内容 (予定も含む)	・10 代・20 代の妊娠 SOS メール相談、電話相談 ・10 代・20 代の病院及び関係機関への同行支援 ・10 代・20 代の義務教育終了後学習支援及び就労支援 ・新宿区内で乳幼児を育てている親子の交流会 親子の集い(12 月及び 2 月に 3 回実施した) ・新宿区内で乳幼児を育てている親子の育児相談 面接相談、電話相談、メール相談
活動地域	新宿区全域
活動頻度	・メール相談=24 時間年中無休 ・電話相談=毎日夜 18 時~24 時(他随時)年中無休 ・訪問面接、同行支援は随時実施
事業費	30 年度 総事業費 (1,805,983 円) ① 特定非営利活動費 (1,805,983 円) ② ②/①= (100) %
事業年度及びその他の事業の有無	4 月 1 日~3 月 31 日まで その他事業 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ( )

## 新宿区 NPO 活動団体登録票

所轄庁への届出 書提出状況	平成30年度東京都に届け出済
活 動 分 野	1, 3, 9, 12, 13
運 営 状 況	<p>1 会費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入会金 正会員 (個人)5,000円 (団体)10,000円 賛助会員(個人)3,000円 (団体)5,000円</li> <li>・年会費 正会員 (個人)5,000円 (団体)10,000円 賛助会員(個人)1口10,000円 (1口以上) (団体)1口20,000円 (1口以上)</li> </ul> <p>2 会員の内容及び会員数 正会員 10人 賛助会員 5人</p> <p>3 スタッフの構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専従スタッフ：3名(無給・女性)</li> <li>・年齢構成：60代2名、50代1名</li> </ul> <p>4 意思決定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事のみで行っている。(総会年1回・理事会随時開催)</li> </ul>
これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター、中学、高校等と連携して、10代の正しい性知識を学ぶ性教育(性=人権=命)やLGBT等に関する学習を推進していく必要性を感じており、今後、提案や取り組みを行っていく。</li> <li>・虐待や貧困等の連鎖の中で育ち、信頼できる大人を持たず、家庭や学校に居場所を無くしている子どもたちが、いつでも立ち寄れる安全安心を保障した居場所を確保し、立ち寄れば相談できる場の提供。</li> </ul>

### NPO から区民の方への PR

- ・学童期から思春期、成人期に向かう青少年が、家族や友達や誰にも相談できないで悩んでいるときに、私たち法人の相談窓口を、子どもたちに紹介 してください。私たち法人は、性被害や犯罪等に巻き込まれたり、望まない妊娠等で、一人で悩みを抱え自殺等しないよう相談窓口になり予防を目指しています。
- ・警察発表でも、触法犯罪は減少していますが、小学校高学年から中学、高校の繁華街の深夜徘徊で不適切な行動で補導される子どもの数が 27 年から急増しています。性病も 27 年から 15 歳～24 歳までの若年層に増加しています。親子で正しい性の知識を学んだり語り合えるきっかけ作りを行っています。
- ・2017年8月から、家庭や学校等に居場所のない中高生や20代前半までの青少年の拠り所になる「居場所みんなのおうち」を開設して運営しています。毎日学習支援、進路相談、就労相談、家庭や友達に関する相談等、生活指導を行っています。また、生活指導の一環として毎夕食の提供を行っています。野菜や肉等食材の差し入れは、大変助かります。